



## 2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年4月25日

上場会社名 株式会社 小糸製作所  
コード番号 7276 URL <https://www.koito.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 充明

問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員 (氏名) 大嶽 孝仁

TEL 03-3443-7111

定時株主総会開催予定日 2024年6月27日

配当支払開始予定日

2024年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	950,295	9.9	55,995	19.5	63,265	30.4	40,879	37.8
2023年3月期	864,719	13.7	46,847	12.3	48,532	19.9	29,660	22.6

(注) 包括利益 2024年3月期 98,108百万円 (84.6%) 2023年3月期 53,155百万円 (21.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	130.93	130.90	6.3	6.8	5.9
2023年3月期	92.26	92.24	4.9	5.5	5.4

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 358百万円 2023年3月期 684百万円

(注) 2022年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	965,595	719,270	69.6	2,182.85
2023年3月期	905,909	670,506	69.4	1,955.44

(参考) 自己資本 2024年3月期 671,825百万円 2023年3月期 628,659百万円

(注) 2022年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり純資産は、2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	96,370	50,155	59,677	134,560
2023年3月期	59,762	71,539	13,281	145,798

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		24.00		16.00		9,001	30.3	1.5
2024年3月期		25.00		28.00	53.00	16,312	40.5	2.6
2025年3月期(予想)		28.00		28.00	56.00		41.0	

(注) 2022年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2023年3月期第2四半期末の配当金の額は、当該株式分割前の実績を記載しております。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	460,000	1.7	22,500	30.8	25,500	30.9	14,500	43.2	47.11
通期	956,000	0.6	58,000	3.6	63,500	0.4	42,000	2.7	136.46

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期	307,833,172 株	2023年3月期	321,578,872 株
----------	---------------	----------	---------------

期末自己株式数

2024年3月期	58,653 株	2023年3月期	86,519 株
----------	----------	----------	----------

期中平均株式数

2024年3月期	312,231,307 株	2023年3月期	321,489,067 株
----------	---------------	----------	---------------

注)2022年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(参考)個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	341,254	14.6	18,393	48.8	40,000	20.6	26,092	1.7
2023年3月期	297,838	1.1	12,358	30.4	33,180	13.6	25,661	10.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	83.57	83.55
2023年3月期	79.82	79.80

(注)2022年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	504,022	395,036	78.4	1,283.18
2023年3月期	498,605	397,982	79.8	1,237.39

(参考) 自己資本 2024年3月期 394,930百万円 2023年3月期 397,811百万円

(注)2022年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり純資産は、2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

2. 2025年3月期の個別業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	165,000	3.1	4,000	70.8	18,000	35.2	14,000	27.1	45.49
通期	345,000	1.1	12,500	32.0	33,000	17.5	29,000	11.1	94.22

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想については、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

2025年3月期通期業績予想における前提為替換算レートは、1ドル=145.0円、1元=20.0円として算出しています。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料等については、当社ホームページをご覧ください。

(<https://www.koito.co.jp/ir/>)

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 今後の見通し .....	3
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益及び包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(セグメント情報) .....	15
(1株当たり情報) .....	17
(重要な後発事象) .....	17

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当期における経済情勢は、コロナ禍からの回復により経済活動は正常化に向かい、緩やかな回復が見られましたが、各国での物価高騰に対する金融引き締め、中国経済の失速に加え、ウクライナや中東等における地政学的リスクの高まりもあり、先行き不透明な状況で推移しました。

世界の自動車生産台数は、中国でのEV化進展による日本車の販売不振、日本での自動車メーカーの不正問題や北米でのUAWのストライキによる生産・出荷停止などもありましたが、半導体不足の緩和等により、全地域で前期に対し増産となりました。

このような状況のもと、当社の連結売上高は、中国は日本車の減産により減収となりましたが、自動車生産台数の回復、日本や北米を中心とした新規受注、為替換算の影響等により2期連続の過去最高となる9,502億円（前期比9.9%増）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

#### 〔日本〕

期後半に自動車メーカーの不正問題による生産・出荷停止の影響等がありましたが、半導体不足の緩和や円安による輸出向けの回復により自動車生産台数は増産となったことから、売上高は前期比12.7%増の3,617億円となりました。

#### 〔北米〕

UAWによるストライキや寒波の影響はありましたが、自動車生産台数の回復や新規受注に加え、為替換算の影響により、売上高は前期比14.5%増の2,865億円となりました。

#### 〔中国〕

自動車生産台数は、EV化進展によりローカル自動車メーカーの販売が伸び、前期に対し増産となりましたが、日本車の販売不振が継続したことから、売上高は前期比11.5%減823億円となりました。

#### 〔アジア〕

タイやインドネシアでは、金利上昇等に伴う販売不振により減産となりましたが、インドでは経済成長に伴い需要が増加したこと等から、全体では自動車生産台数は増産となったことや、為替換算の影響等により、売上高は前期比5.3%増の1,533億円となりました。

#### 〔欧州〕

自動車生産台数の回復や為替換算の影響等により、売上高は前期比19.8%増の498億円となりました。

#### 〔その他〕

自動車生産台数の回復に加え、新規受注や為替換算の影響等により、売上高は前期比26.5%増の164億円となりました。

利益につきましては、得意先に起因する生産・出荷停止の影響に加え、各国でのインフレ、北米を中心とした雇用情勢ひっ迫による人件費高騰の影響等がありましたが、日本・北米等での増収効果に加え、グループ一丸となった生産性改善など、合理化活動の推進等により、営業利益は前期比19.5%増の559億円、経常利益は同30.4%増の632億円、親会社株主に帰属する当期純利益は同37.8%増の408億円となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### ー 1. 資産、負債、純資産の状況

当期末の資産の残高は、自己株式の取得により現金及び預金が減少したものの投資有価証券が増加したこと等から、前期末に比べ596億円増加の9,655億円となりました。

負債の残高は、株価の上昇等により繰延税金負債が増加したこと等から、前期末に比べ109億円増加の2,463億円となりました。

純資産の残高は、円安により為替換算調整勘定が増加したこと等から、前期末に比べ487億円増加の7,192億円となりました。

ー 2. キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益594億円、減価償却費440億円を主体に1,091億円となり、法人税等を支払った結果、963億円（前年同期は597億円）の資金を確保いたしました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入1,455億円に対し、定期預金の預入による支出1,390億円、設備投資371億円等を実施した結果、501億円の支出（前年同期は715億円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得350億円、配当金等の支払い142億円等を実施した結果、596億円の支出（前年同期は132億円の支出）となりました。

以上により、現金及び現金同等物の期末残高は、前期末に比べ112億円減少の1,345億円となりました。

(3) 今後の見通し

2025年3月期の世界自動車生産台数は、未だ先行き不透明な状況ではありますが、日本での緩やかな回復等により、全体では若干の増産を予想しております。

連結売上高につきましては、中国での日本車販売不振の継続や欧州での受注車種生産打切りの影響はあるものの、日本・北米での新規受注により4期連続で増収となる計画であります。

利益につきましては、各国でのインフレ継続や人手不足によるコスト上昇に加え、新規受注対応投資や将来に向けた研究開発投資の増加が予想されますが、増収効果に加え、生産性向上や改善合理化活動により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の各利益において前期に対し増益を予想しております。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、持続的な成長に向けた事業投資により、企業価値の更なる向上に取り組むとともに、株主の皆様への利益還元の充実を図っております。また、配当につきましては、当期業績及び経営環境等を総合的に勘案した安定的かつ継続的な配当を基本方針としております。なお、2024年3月28日公表の「第1次中期経営計画」では、連結配当性向40%以上を目安とすること、2025年3月期から2029年3月期の5か年累計で2,000億円以上の株主還元を行うことを表明しております。

これらを踏まえ検討いたしました結果、当期の期末配当金につきましては、前期末に比べ12円増配の1株につき28円とさせていただきますことといたしました。これにより中間配当金を含めました当期の年間配当金は、前期に比べ25円増配の1株につき53円（連結配当性向40.5%）となります。

2025年3月期の配当につきましては、1株につき中間配当28円、期末配当28円の年間56円（連結配当性向41.0%）と、前期に対し3円の増配を予定しております。

今後とも株主皆様のご期待にお応えすべく、収益向上に努めてまいります。

2024年1月30日付の「2024年3月期 第3四半期決算短信」にて公表いたしました2024年3月期通期の業績予想(連結・個別)と実績値との差異は、以下のとおりです。

(百万円未満切捨て)

2024年3月期 通期 連結業績

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	945,000	66,000	72,000	48,500	157 58
今回実績(B)	950,295	55,995	63,265	40,879	130 93
増減額(B-A)	5,295	△10,005	△8,735	△7,621	—
増減率(%)	0.6	△15.2	△12.1	△15.7	—
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	864,719	46,847	48,532	29,660	92 26

(参考) 2024年3月期 通期 個別業績

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	348,000	24,500	44,000	31,000	100 72
今回実績(B)	341,254	18,393	40,000	26,092	83 57
増減額(B-A)	△6,746	△6,107	△4,000	△4,908	—
増減率(%)	△1.9	△24.9	△9.1	△15.8	—
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	297,838	12,358	33,180	25,661	79 82

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

経年での比較可能性確保等のため、会計基準については日本基準を適用しております。



### 3. 連結財務諸表及び主な注記

#### (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	315,039	302,874
受取手形	5,060	6,382
電子記録債権	9,391	8,699
売掛金	131,104	127,597
契約資産	3,136	1,468
棚卸資産	95,669	95,796
その他	34,912	40,040
貸倒引当金	△271	△360
流動資産合計	594,042	582,498
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	56,363	59,416
機械装置及び運搬具（純額）	78,745	85,024
工具、器具及び備品（純額）	18,462	20,226
土地	18,572	19,078
建設仮勘定	16,804	16,424
その他	5,372	6,136
有形固定資産合計	194,320	206,305
無形固定資産	2,692	2,482
投資その他の資産		
投資有価証券	95,510	147,537
破産更生債権等	270	452
繰延税金資産	13,288	19,563
退職給付に係る資産	2,849	3,677
その他	3,325	3,646
貸倒引当金	△390	△568
投資その他の資産合計	114,853	174,308
固定資産合計	311,866	383,096
資産合計	905,909	965,595

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	107,216	103,100
電子記録債務	3,712	3,036
短期借入金	22,647	14,295
未払費用	24,693	28,613
未払法人税等	7,225	9,857
契約負債	2,017	3,110
賞与引当金	6,386	6,720
製品保証引当金	3,560	3,246
その他	9,457	20,497
流動負債合計	186,918	192,479
固定負債		
繰延税金負債	17,567	27,879
役員退職慰労引当金	321	312
製品保証引当金	4,105	3,436
退職給付に係る負債	20,987	16,253
その他	5,500	5,963
固定負債合計	48,483	53,845
負債合計	235,402	246,324
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	14,270	14,270
資本剰余金	13,420	13,188
利益剰余金	530,939	524,380
自己株式	△45	△148
株主資本合計	558,585	551,691
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,942	43,791
為替換算調整勘定	43,019	71,499
退職給付に係る調整累計額	2,111	4,843
その他の包括利益累計額合計	70,073	120,133
新株予約権	171	106
非支配株主持分	41,675	47,338
純資産合計	670,506	719,270
負債純資産合計	905,909	965,595

(2) 連結損益及び包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	864,719	950,295
売上原価	768,889	843,620
売上総利益	95,829	106,674
販売費及び一般管理費		
販売費	15,709	16,835
一般管理費	33,273	33,843
販売費及び一般管理費合計	48,982	50,679
営業利益	46,847	55,995
営業外収益		
受取利息	1,842	3,514
受取配当金	1,416	1,659
為替差益	—	2,473
その他	3,100	2,330
営業外収益合計	6,360	9,977
営業外費用		
支払利息	921	548
持分法による投資損失	684	358
為替差損	2,009	—
投資事業組合運用損	157	360
株式取得関連費用	—	454
その他	902	987
営業外費用合計	4,675	2,708
経常利益	48,532	63,265
特別利益		
固定資産売却益	12,000	163
投資有価証券売却益	—	4,192
その他	487	197
特別利益合計	12,488	4,553
特別損失		
固定資産除売却損	855	881
投資有価証券評価損	10,109	331
減損損失	609	681
災害損失	371	—
損害補償金	—	5,913
その他	—	520
特別損失合計	11,945	8,329
税金等調整前当期純利益	49,074	59,489
法人税、住民税及び事業税	13,947	19,860
法人税等調整額	876	△5,240
法人税等合計	14,824	14,619
当期純利益	34,250	44,870
(内訳)		
親会社株主に帰属する当期純利益	29,660	40,879
非支配株主に帰属する当期純利益	4,589	3,990

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,403	18,866
為替換算調整勘定	17,243	31,629
退職給付に係る調整額	216	2,731
持分法適用会社に対する持分相当額	42	10
その他の包括利益合計	18,905	53,238
包括利益	53,155	98,108
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	46,355	90,939
非支配株主に係る包括利益	6,800	7,169

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	14,270	13,399	509,958	△49	537,578
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△8,680	—	△8,680
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	29,660	—	29,660
自己株式の取得	—	—	—	△1	△1
自己株式の処分	—	21	—	6	27
自己株式の消却	—	—	—	—	—
利益剰余金から資本剰余金 への振替	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	21	20,980	4	21,006
当期末残高	14,270	13,420	530,939	△45	558,585

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	23,560	27,924	1,895	53,379	199	36,157	627,315
当期変動額							
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	△8,680
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	—	—	—	—	29,660
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	△1
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—	27
自己株式の消却	—	—	—	—	—	—	—
利益剰余金から資本剰余金 への振替	—	—	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	1,382	15,095	216	16,694	△27	5,517	22,184
当期変動額合計	1,382	15,095	216	16,694	△27	5,517	43,191
当期末残高	24,942	43,019	2,111	70,073	171	41,675	670,506

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	14,270	13,420	530,939	△45	558,585
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△12,838	—	△12,838
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	40,879	—	40,879
自己株式の取得	—	—	—	△35,000	△35,000
自己株式の処分	—	△8	—	73	64
自己株式の消却	—	△34,823	—	34,823	—
利益剰余金から資本剰余金 への振替	—	34,598	△34,598	—	—
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	△232	△6,558	△103	△6,894
当期末残高	14,270	13,188	524,380	△148	551,691

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	24,942	43,019	2,111	70,073	171	41,675	670,506
当期変動額							
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	△12,838
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	—	—	—	—	40,879
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	△35,000
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—	64
自己株式の消却	—	—	—	—	—	—	—
利益剰余金から資本剰余金 への振替	—	—	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	18,848	28,479	2,731	50,060	△64	5,663	55,658
当期変動額合計	18,848	28,479	2,731	50,060	△64	5,663	48,764
当期末残高	43,791	71,499	4,843	120,133	106	47,338	719,270

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	49,074	59,489
減価償却費	41,324	44,000
減損損失	609	681
持分法による投資損益(△は益)	684	358
貸倒引当金の増減額(△は減少)	134	236
退職給付に係る資産・負債の増減額(△は減少)	△1,780	△1,560
賞与引当金の増減額(△は減少)	871	139
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△611	△1,172
受取利息及び受取配当金	△3,259	△5,173
受取損害賠償金等	△487	△37
支払利息	921	548
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	—	△4,192
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	10,196	691
有形固定資産除売却損益(△は益)	△11,144	718
損害補償金	—	5,913
災害損失	371	—
売上債権の増減額(△は増加)	△17,107	11,986
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,949	5,678
その他の流動資産の増減額(△は増加)	4,360	△698
仕入債務の増減額(△は減少)	1,495	△9,338
未払費用の増減額(△は減少)	△530	1,890
その他	△983	△972
小計	71,188	109,189
利息及び配当金の受取額	3,234	5,080
利息の支払額	△921	△548
損害補償金の支払額	—	△20
独禁法関連損失の支払額	△68	—
損害賠償金等の受取額	487	37
法人税等の支払額	△14,158	△17,368
営業活動によるキャッシュ・フロー	59,762	96,370
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△164,584	△139,049
定期預金の払戻による収入	152,781	145,585
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△31,525	△27,756
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	—	6,388
有形固定資産の取得による支出	△39,834	△37,115
有形固定資産の売却・除却による収支(△は支出)	12,230	△210
貸付けによる支出	△5,801	△8
貸付金の回収による収入	5,805	5
その他	△610	2,005
投資活動によるキャッシュ・フロー	△71,539	△50,155

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△2,032	△9,899
長期借入金の返済による支出	△628	—
自己株式の取得による支出	△1	△35,000
ストックオプションの行使による収入	0	0
親会社による配当金の支払額	△8,685	△12,834
非支配株主への配当金の支払額	△1,198	△1,426
その他	△734	△516
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13,281	△59,677
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,274	2,224
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△23,783	△11,237
現金及び現金同等物の期首残高	169,581	145,798
現金及び現金同等物の期末残高	145,798	134,560



- (5) 連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループは、国内外において主に自動車照明器を生産、グローバルサプライヤーとして世界各国に製品を提供しております。各々の現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。したがって、当社の報告セグメントは生産・販売体制を基礎とした所在地別のセグメントから構成されており、「日本」、「北米」、「中国」、「アジア」、「欧州」及び「その他」の6つを報告セグメントとしております。

また、各セグメントの中には自動車照明器のほか、鉄道車両用制御機器、航空機部品、鉄道車両シートを生産・販売しているセグメントもあります。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産等の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産等の金額に関する情報

I 前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	その他	合計	調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
売上高									
外部顧客への売上高	321,074	250,365	93,031	145,662	41,576	13,009	864,719	—	864,719
セグメント間の内部売上高 又は振替高	23,484	66	2,496	3,680	61	—	29,789	(29,789)	—
計	344,559	250,431	95,527	149,342	41,638	13,009	894,508	(29,789)	864,719
セグメント利益又は損失 (△)	24,700	1,283	3,913	14,778	△115	1,012	45,573	1,273	46,847
セグメント資産	185,657	141,321	104,810	135,999	30,309	14,739	612,839	293,069	905,909
その他の項目									
減価償却費	17,339	9,614	4,591	6,924	2,462	311	41,244	79	41,324
減損損失	609	—	—	—	—	—	609	—	609
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	22,438	10,159	3,685	4,842	687	631	42,446	—	42,446

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1)セグメント利益又は損失（営業利益）の調整額1,273百万円には、セグメント間取引消去8,065百万円及び配賦不能営業費用△6,792百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

(2)セグメント資産の調整額293,069百万円には、セグメント間取引消去△1,587百万円、親会社での余資運用資金（現金及び預金）184,757百万円、長期投資資金（投資有価証券等）103,796百万円、親会社本社建物等6,103百万円が含まれております。

(3)減価償却費の調整額79百万円は、親会社本社における固定資産減価償却費であります。

2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1)北米 …米国、メキシコ

(2)アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド、マレーシア

(3)欧州 …英国、チェコ

(4)その他…ブラジル

3. セグメント利益又は損失は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	日本	北米	中国	アジア	欧州	その他	合計	調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
売上高									
外部顧客への売上高	361,784	286,582	82,351	153,317	49,802	16,457	950,295	—	950,295
セグメント間の内部売上高 又は振替高	24,730	3	4,860	3,008	59	—	32,663	(32,663)	—
計	386,515	286,586	87,211	156,326	49,862	16,457	982,958	(32,663)	950,295
セグメント利益又は損失 (△)	33,959	442	△519	15,022	2,170	1,761	52,838	3,157	55,995
セグメント資産	190,921	155,610	102,464	156,026	34,425	20,928	660,377	305,218	965,595
その他の項目									
減価償却費	18,108	11,075	4,514	7,117	2,626	402	43,844	155	44,000
減損損失	135	—	311	—	234	—	681	—	681
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	17,742	11,831	5,562	5,735	1,032	623	42,527	—	42,527

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1)セグメント利益又は損失（営業利益）の調整額3,157百万円には、セグメント間取引消去9,675百万円及び配賦不能営業費用△6,517百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

(2)セグメント資産の調整額305,218百万円には、セグメント間取引消去△1,296百万円、親会社での余資運用資金（現金及び預金）146,363百万円、長期投資資金（投資有価証券等）154,488百万円、親会社本社建物等5,663百万円が含まれております。

(3)減価償却費の調整額155百万円は、親会社本社における固定資産減価償却費であります。

2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1)北米 …米国、メキシコ

(2)アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド、マレーシア

(3)欧州 …英国、チェコ

(4)その他…ブラジル

3. セグメント利益又は損失は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
1株当たり純資産額	1,955円44銭	1株当たり純資産額	2,182円85銭
1株当たり当期純利益金額	92円26銭	1株当たり当期純利益金額	130円93銭
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額	92円24銭	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額	130円90銭

1株当たり当期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
(1) 1株当たり当期純利益金額	92円26銭	130円93銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する 当期純利益金額(百万円)	29,660	40,879
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額(百万円)	29,660	40,879
普通株式の期中平均株式数(千株)	321,489	312,231
(2) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	92円24銭	130円90銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する 当期純利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(千株)	82	52
(うち新株予約権(千株))	82	52
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

(注) 当社は、2022年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産、1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。